

住宅の気密性能試験結果【P-2】



< 依頼者様情報 >

御社名	株式会社松浦建設		
所在地	北海道	住所	〒004-0842 札幌市清田区清田2条1丁目1番34号
TEL	011-882-2045	FAX	011-882-2065

< 事業所情報 >

会社名	有限会社	タギ建築環境コンサルタント		
所在地	北海道	住所	〒006-0024 札幌市手稲区手稲本町四条四丁目2-31	
TEL	011-215-6799	FAX	011-215-6799	
事業所登録番号	1121	測定者	サデギアン・タギ	登録番号 04329-23

< 測定対象建物の概要 >

建物の名称	● ● ● 邸新築工事			
所在地	札幌市南区			
竣工年月日	2022/8/9			
構造及び工法	在来木造工法			
建物の規模	地階床面積	0.00	m ²	
	1階床面積	75.56	m ²	
	2階床面積	66.46	m ²	
	3階床面積	0.00	m ²	
	延べ床面積	142.02	m ²	(A)
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積	0.00	m ²	(B)	
吹抜け。床下。小屋裏などの測定対象の相当床面積	C=	9.57	m ²	(C)
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)	S=	151.59	m ²	S= (A)-(B)+(C)
測定対象とした建物の外皮内容積	V1=	394	m ³	(漏気回数を求めるときに記入すること)

< 測定時の建物条件 >

	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	停止/テープ貼り	○	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	○	
8	換気扇・天井扇	停止/シャッター閉または目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	○	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給り気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
13	特記事項	・測定器設置場所:1階窓(片開き窓)		

住宅の気密性能試験結果【P-3】

試験日 2022年8月9日



コントローラ測定データ

測定方法 JIS A 2201 送風機による住宅等の気密性能試験方法 による。
 流量(通気量)および圧力の測定は、定期的に校正した気密測定器を使用して行った。

測定事業所	タギ建築環境コンサルタント	事業所登録番号	1121	Dolphinタイプ	Dolphin-Pro200
測定者	サデギアン・タギ	測定者登録番号	04329-23	Dolphin製造番号	Ds20200301A1a
測定日	2022年8月9日	データ保存時刻	11時19分	試験方法	減圧法
整流筒内径	94.0	圧力センサ	SENSIRION	計測平均時間[s]	10

測定データ※1	測定圧力差	測定通気量	外気温度	室内温度	計測時刻	筒内風速
測定点	ΔP_m [Pa]	Q_m [m ³ /h]	t_o [°C]	t_i [°C]		V_d [m/s]
1点目	10.6	55.9	24.6	29.6	11:15	2.2
2点目	21.8	94.8	24.5	29.8	11:17	3.8
3点目	30.4	120.6	24.6	29.9	11:18	4.8
4点目	41.4	151.7	24.6	30.2	11:19	6.1
5点目	51.1	175.0	24.6	30.4	11:19	7.0
6回目						
総相当隙間面積 αA [cm ²]	35.9		測定時床面積 A [m ²]		151.59	
隙間特性値 n [-]	1.38		測定時相当隙間面積 C 値 [cm ²]		0.24	

※1. 測定データは気密測定器Dolphinによる測定時のデータをUSBメモリに書き出したもの(データ保護者:製造元EOM(株))

気密性能試験結果

◎ 適宜網掛け部分に入力・変更してください

測定概要

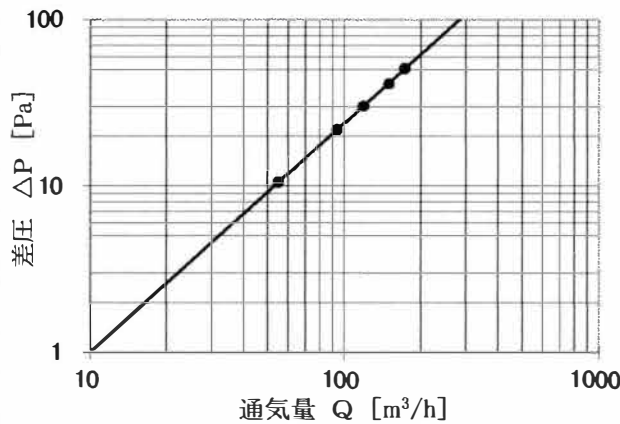
試験方法 1 {1=減圧法, 2=加圧法}

測定対象	●●●● 邸新築工事	所在地	札幌市南区		
測定時期	工事途中, 完成時, 他	完成時			
天候	晴れ	風向	北	風速 [m/s]	1
気圧[hPa]	1013.25	室温 t_i [°C]	30.0	外気温 t_o [°C]	24.6
床面積 S [m ²]	151.59	平均天井高 H [m]	2.60	室容積 $V=S \times H$ [m ³]	394.13

データ補正※2

差圧-風量グラフ

差圧 ΔP [Pa]	隙間通気量 Q [m ³ /h]
10.6	54.9
21.8	93.1
30.4	118.4
41.4	149.0
51.1	171.9



決定係数 R^2 (≥ 0.98)	温度差補正係数 K
1.000	0.982
空気密度 ρ [kg/m ³]	係数 b
1.186	0.683

隙間特性※2

気密性能※2

総相当隙間面積: $\alpha A = Q_{9.8} \times b$ [cm ²]	35.6	相当隙間面積: C 値 = $\alpha A / S$ [cm ² /m ²]	0.2
隙間特性値: n ($1 \leq n \leq 2$)	1.38	気密性能ラベリング※3	☆☆☆+
1Pa時 通気率: a [m ³ /h·Pa ^(1/n)]	9.9	(参考)50Pa時漏気回数: ACH [回/h]	0.4
9.8Pa時 通気量: $Q_{9.8}$ [m ³ /h]	52.0	(参考)50Pa時通気量: Q_{50Pa} [m ³ /h]	170

※2. JIS A 2201およびIBEC気密測定技能者講習テキスト「住宅の気密性能試験方法」をもとに、測定データから補正・計算した(データ保護者: EOM(株))

※3. 性能ラベリングは製造元EOM(株)によるもの。(参考:住宅省エネ基準(平成11年)気密住宅 温暖地5以下、寒冷地2以下)

☆☆☆+: C値0.2以下(超高気密+), ☆☆☆+: 0.5以下(超高気密+), ☆☆☆: 1.0以下(超高気密), ☆☆☆: 2以下(高気密), ☆: 5以下(気密住宅)